

安全だより

(発行月)
R1.8
第24号

(編集者)
竹村電気工事
安全部 白土

令和元年度 安全スローガン

要所要所で立ち止まり ミスやヒヤリを事前に察知
災害「ゼロ」を達成しよう

最近発生する災害は、なぜ『安全基本ルール』が守れなかったのか、守っていれば悲惨な災害にはならなかったのにと繰り返すものばかりです。今一度、基本ルールを見直してみましょう。

【安全基本ルールとは・・・】

- ◆ 過去の悲惨な災害を教訓として、作業員全員が安全のために絶対に守るべき最低限度のルールです。
- ◆ このルールが守られないときは作業してはいけません。作業を一旦中断し、守れるように工法・手順を変更してください。
- ◆ 作業員は必ず守って下さい。
管理する方は必ず守らせてください。

＋「安全基本ルール」＋

- ◆ このルールは、過去の悲惨な災害を教訓として、作業員全員が安全のために必ず守るルールとして取りまとめたものです。
- ◆ このルールが守られないときは、作業してはいけません。作業を一旦中断し、守れるように工法・手順を変更して下さい。
- ◆ このルールだけを守れば良いわけではありません。絶対に守ってほしいものだけをまとめたものです。
- ◆ このルールは「現場で守るルール」でなければなりません。みんなでつくってみんなで守るルールとして、一緒に災害を防止しましょう。
- ◆ 悲惨な災害を起こさないために、作業員は必ず守って下さい。管理する方は必ず守らせて下さい。

東京電力パワーグリッド株式会社
工務部 安全品質グループ



Point

ただ「基本ルールを守れ」と唱え押しつけるのではなく、その背景となった災害や類似事例を具体的に説明し守るように仕向けることが重要です。

自分、仲間や家族をいとおしいと思う気持ち『人間愛』が安全の原点だと思います。

「悲惨な災害を二度と起こさせない」「仲間の人生を守る」ために、安全基本ルールを守り続ける現場づくりをしていきましょう！よろしくお願いします。

千葉県中小企業家同友会主催の「ステップアップ研修」に行ってきました by鈴木拓将

業種や職種の経験が異なる同年代の仲間が集まり、グループワークでそれぞれの意見や考えを話し合い共有した中で、自分の弱みや強みを知ることが出来たととても刺激のある有意義な研修でした。自己成長はもちろん、後輩の指導育成に役立てていきたいと思えます。



(次回参加希望者を募集中！)

悪質で危険なドライバーに遭遇したときは・・・

常磐自動車道で起きた「あおり運転殴打事件」、いつ悪質で危険なドライバーに遭遇するかわかりません。そんなときの基本的な対処方法について覚えておきましょう。

- ①危険な運転をされても、やり返さないようにしましょう。
- ②安全な場所へ避難しましょう。
- ③車のすべての窓とカギを閉め、車から降りないようにしましょう。
- ④警察に通報しましょう【110番】
- ⑤一部始終を記録しよう。(ドラレコやスマホ)

